

凡 例

- 1 図及び表中の構成比については、原則として小数点以下第二位を四捨五入している。そのため、個々の数値の合算と合計とが一致しない場合がある。
- 2 一人当たりの金額については、原則として小数点以下第一位を四捨五入している。そのため、個々の数値の合算と合計とが一致しない場合がある。
- 3 統計表等の符号用法
 - 計数がない場合
 - ... 計数出現があり得ない場合又は調査対象とならなかった場合
 - 0 金額等で計数が0.5未満の場合
 - 0.0 比率等で計数が0.05未満の場合減少を表す。
- 4 この報告書の数値は速報値のため、後日文部科学省が公表する確定値と異なる場合がある。